

森町議会全員協議会

令和7年1月30日（木曜日）

開会 午前 9時27分

閉会 午前 9時48分

（議会側の議題）

1. 議会運営委員会委員長報告

2. その他

- ・令和7年度行政視察について
- ・所属委員会（後期）について
- ・さわら商工会との意見交換会資料について

○出席議員（13名）

議長 14番 木村俊広君	副議長 1番 伊藤昇君
2番 河野文彦君	3番 高橋邦雄君
4番 河野淳君	5番 山田誠君
6番 野口周治君	7番 斉藤優香君
8番 千葉圭一君	9番 佐々木修君
10番 加藤進君	12番 東隆一君
13番 松田兼宗君	

○欠席議員（0名）

○職務のため出席した者の職氏名

事務局 長	小田 桐 克 幸 君
次 長 兼	
議事係 長 兼	関 孝 憲 君
庶務係 長	

開会 午前 9時27分

○議長（木村俊広君） ただいまの出席議員数は13名です。定足数に達しましたので、全員協議会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議題は、お手元に配付のとおりであります。

初めに、1、1月会議に関わる議会運営委員会委員長報告に入ります。

山田議会運営委員会委員長、報告をお願いします。

○議会運営委員長（山田 誠君） おはようございます。それでは、委員長報告をいたします。

去る1月24日に開催されました議会運営委員会について報告いたします。1月会議の運営についてですが、町長提出議件は報告1件の外14件であります。配付されております議案によりご確認を願いたいと思います。

次に、議事日程でございますが、森町議会会議条例の規定により、1月30日の1日間となります。

当面する日程以降は事務局長より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それでは、私のほうからお話しさせていただきます。

当面する日程です。まず、本日この全員協議会が終わった後、10時から本会議となります。

続きまして、2月3日から5日、3日間にわたってタブレットの設定等々作業を行いたいと思います。おおむね1人当たり1時間程度を予定しておりまして、これについては既にご報告等いただいているところでありますので、よろしくお願いいたします。

それから、2月4日ですが、午後6時からさわら商工会との意見交換会が開催されます。この部分については後でまたちょっと触れたいと思います。

2月6日です。10時から議会改革調査特別委員会、そして2月7日10時から複合施設整備調査特別委員会、ちょっと委員会名はしょっていますが、行われますので、よろしくお願いいたします。なお、この2つの委員会に係る事前配付ということで資料等机の上に置かせていただきましたので、よろしくお願いいたします。

続きまして、2月14日ですが、午前中までに総務課長のほうから新年度予算、執行方針等が参りますので、それを受けて皆様に配付をしたいというふうに考えております。

続きまして、2月19日であります。3月会議に係る一般質問、それから意見書案、それぞれ提出期限として設けさせていただきました。なお、このご案内も机の上に上がっておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、2月20日です。9時からですが、全員協議会、これ恒例なのですが、3月会議に向けた案件について町側から説明をとということで申入れがあったものであります。

21日にお昼から予備日として設けてございます。もし20日の日ちょっと時間がかかって

ということでありましたら、21日のほうに予備日としてまた開催するというようなことであります。ここには書いていませんが、20日の日、町長の日程等々ございまして午前中までなのです。これ1日というふうに見られるかと思いますが、一応20日は午前中ということとでよろしくお願いいたします。

そして、同じく2月21日ですが、追加説明資料の要求期限として設定をさせていただきました。これも机にご案内があると思います。

続きまして、2月26日です。10時から議会運営委員会、3月会議に係るものでございます。そして、同日の午後6時から森商工会議所さんとの意見交換会を設定してございます。

そして、3月3日から3月会議が開始、9時半から全員協議会、10時から本会議というところでございます。

全日程については記載してありませんが、参考までにお知らせしますと、森高校の卒業式がいつも初日と重なっていたのですが、森高校の卒業式が3月1日土曜日に行われるという情報を得ましたので、3月3日からスタートということでございます。これについては2月26日の議運で正式に決定するということとでございますので、よろしくお願いいたします。

事務局からは以上です。

○議長（木村俊広君） ただいまの説明について何か質問ありますか。よろしいですか。

（「なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） なければ、以上で議会運営委員会委員長報告を終わります。

次に、2、その他に入ります。

皆様のほうから何かございますか。

（「なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） 事務局から。

○議会事務局長（小田桐克幸君） その他ということでレジュメのほうに3点ほど載せていただきましたので、順次説明をさせていただければと思います。

まず、令和7年度の行政視察についてでございます。先般、たしか全協の場だったと思いますが、令和7年度の行政視察について皆様にお知らせをさせていただきまして、その上で議長と事務局にというお話でございました。それを受けまして町長査定を受けてきたところでございまして、お手元に資料を、ホチキス留めの2枚物、両面刷りであると思いますが、結果として道内については候補地としまして南幌町、今金町、古平町、倶知安町ということで2泊3日の日程で町長の査定が通ったというところでございます。

続きまして、道外ですが、候補地って表現していますけれども、一応四国、東北方面も候補に挙げていただいていたところですが、結果として四国、香川県の鳴門市、丸亀市、三豊市、静岡県森町というところで町長査定を終えてきております。詳細については2ページ以降に記載をしておりますが、これも相手のあることでありますので、例えば道内でいいますとこの部分、構想というか、お願いをして、都合がつかない場合は同じような目

的に沿った形で当たっていくというような形になりますので、よろしく願いいたします。

続けて言ってしまっていていいですか。

○議長（木村俊広君） どうぞ。

○議会事務局長（小田桐克幸君） それでは、続きまして所属委員会についてのお知らせでございます。これも資料を皆様のほうにあげてありますけれども、一応うちの議会については、一番最後かな、森町議会委員会条例の抜粋挙げていますけれども、常任委員の任期は2年ということで4月28日までが任期になりまして、それ以降は新たなということになります。当議会ではこの3月会議において後期の委員さんを選ぶというような、そういう慣例になっておりまして、委員会条例の抜粋なのですが、皆さんちょっと御覧いただきたいのですが、中段からちょっと下、第5条第5項なのですが、任期満了前60日以内に行うことができるということで、これに基づいて行っているのが実態でございます。

そして、今アンケート用紙をお配りしておりますので、これを2月6日までに皆さん出してほしいというふうに、委員会がある日です。特別委員会が。それ以前でも今でも構わないのですが、出していただいて、偏りが出たときは選考委員会を開催して決めるという段取りなのですが、そのときに今まで正副も選んでいたのです。正副委員長。そして、議会において委員のメンバーを発表した後に暫時休憩を取って正副を選んでいただくという段取りであったのですが、これも資料として添付してございますけれども、質疑応答集みたいなものがついていると思うのですが、あくまで新しい後期の委員会における正副を選任する場合は任期が始まった後でなければならないということでございます。今まではいろんな事情があったのか決めてしまって、この3月会議で議長から発表という形取っていたのですが、それは適当でないというふうになりますので、あくまで3月会議では後期の委員さんを選ぶと、選んでおくということになります。したがって、これだけのために本会議を開催というのは適当かどうか疑義がありますので、4月、タイミングよく臨時会が開かれればそれに合わせて報告、でなければその次の本会議で報告という段取りになります。委員会としてはその常任委員会で新たな正副を決めればそれで活動は基本的にできますので、問題はないというふうに考えているところです。

一応全部説明します。3つ目のポツなのですが、さわら商工会との意見交換会資料ということで、ボリュームありそうなものなのですが、一応当日使う資料をさわら商工会の菊池事務局長と協議して、こういう形で決定をさせていただいております。資料のボリュームがあるのですが、一応意見交換会の中ではこれを深く掘り下げるといえるか、これに対する若干の質疑なんかはあるかもしれませんが、本当にこれを基にして意見交換の呼び水的な意味合いでやっていこうということでお話をしておりますので、議員さんに対して深掘りされた質問が来るとかということは基本的にはないというような形で進めたいと考えております。よろしく願いしたいと思います。

なお、後ろのほうの2枚、A3の資料につきましては、これは議員さんたちの手持ち資

料ということで、何か使うタイミングとかあればということで添付をさせていただきました。決算状況、いわゆる決算カードというもので、総務省とかのホームページにも出ているものなのですが、なかなか令和5年度のものが出てきておりません。これが最新のものになります。総務課にも聞こうかなと思ったのですが、あくまで参考資料なので、こういう形でつけて、ちょっと古いような感じなのですが、つけさせていただいております。

2枚目は、これは令和5年度の決算で、管内のものなのですが、これは資料として拾うことができましたので、こういう形で添付をさせていただきました。この2枚、A3については出番があるかどうかはちょっと分からないのですけれども、参考にお配りをしたところでございます。

事務局からは以上であります。

○議長（木村俊広君） ただいまその他ということで事務局から説明3点についてありました。

それでは、まず行政視察のほうから皆さんから質疑あれば伺いたいと思います。どうでしょうか、ありますか。

（「なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） なければ、所属委員会について。

（何事か言う者あり）

○議長（木村俊広君） 行政視察についてですね。

○7番（斉藤優香君） 道外のほうは大体どれぐらいを予定しているかということはまだ分からない状態でしょうか。

○議長（木村俊広君） どれぐらいというのは。

○7番（斉藤優香君） いつぐらい。

○議長（木村俊広君） 時期的なものですね。

○議会事務局長（小田桐克幸君） 時期的なものについてはこれからという、結論から申し上げますとこれからということになります。先ほど相手方もあるよという話をしたのですが、大体私の経験上、今、年度が替わります。なので、新年度早々に時期的なものも含めて相手方と交渉を、交渉というか、依頼をするという形になろうかと思しますので、それまでに何らかの機会でいついついいねとかというのを決めていただければいいかなというふうに思います。場合によっては今からお願いをしたりとかということもあろうかとは思うのですけれども、基本的には年度替わってというような形になろうかなというふうに思います。

○議長（木村俊広君） 3月末でいろいろ人事的なものも替わりますので、いろいろと交渉先も替わっていくということで、いろいろ想定しているのだけれども、それもまた変わっていくということもあり得るので、その辺のことは十分含みおいてもらえればありがたいと思います。

それでは、所属委員会についてはよろしいですね。

○6番（野口周治君） 基本的にこれまでの2年間とは違う委員会に所属するほうがいいよとか、慣例的にそうになっているよとか、何かそんな話を聞いたような気がするのですが、そういう理解でよろしいですか。

○議会事務局長（小田桐克幸君） はっきりと活字となってそういう取決めはないのですが、遡ってみますと前期と後期が違うというようなパターンが多いのかなというふうに感じています。

○6番（野口周治君） それを参考にあとは自分で考えて希望を出す。

○議会事務局長（小田桐克幸君） そうです。

○議長（木村俊広君） どうしてもということはありませんので、そういうことで。
あとよろしいですね。

（「なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） それでは、さわら商工会との意見交換会について、資料ありましたけれども、何かご意見。

○2番（河野文彦君） 資料についてというよりも当日の進め方、要は議員が何かに発言するタイミングがあったときに、以前はあくまでも議会として行っているのだから、個人的な主張はあんまりするなって怒られた記憶があるのです。だから、その辺多分当日のコーディネーターの方がうまくアドリブしてくれたり、発言をもしかしたらセーブしたりとか、その辺はやってくれるのかなという期待というか、その辺はしっかりさせておかないと、初めて挑む方もいれば結構戸惑うのかなと思うのです。何で僕はそこで止められたのとか、もっと言いたいことあったのにとか出てくると思うので、その辺を例えば発言の機会が与えられてもどこまで自分の意見を述べていいものか、そういうところはある程度ガイドラインを決めておいたほうがいいのかなと思ったのですけれども。

○議長（木村俊広君） 私的には以前にも商工会さんとか商工会議所さんとか意見交換会やっている中で、特にさわらさんは個人的な意見を求める、そういう機会が多くて、議会としてどうなのだよよりもあなたはどうか考えているのだみたいな、そういうのを結構聞かれるので、私はそれはそれでいいと思うのですけれども、それは個々の、ここまで言ったらちょっとなというところまで踏み込めるかどうかというのは個々の判断なのだけれども、あまり現状にそぐわない、そこまでやるのは私としてもどうかなと思うけれども、そこそこ自分の意見は自分的には言っても大丈夫だと思っています。

○6番（野口周治君） コーディネーターやいなさいと言われているので、私もやったらどうだと言われているので、もしそうだったらということ考えてきたのですけれども、私もどんな話であれ議会とのワンボイスでみんなで先に打ち合わせて縛っているわけではないので、何が駄目は基本的にないのだろうと考えています。ただ、例えば先方に大変失礼な、あり得ないと思うのですけれども、失礼なことになりそうだったら、そこはちょっとということはやらなければいけないだろうし、それからあまりにも例えば大所高所論過ぎてここでその話をしてもというのが続くようであれば、一切駄目ということはないと思

うのですけれども、それも今日の皆さんとの話の中でそこまではどうですかという、そういう調整は必要かなと思います。ですが、今申し上げたのはどちらも極端な例でして、そういうことでもなければいろんな声が出るようにやるのが私なりコーディネーターの仕事でないかと考えています。もし何かそうではなくてということがありましたら、今日調整しておいていただけたら当日やる人もやりやすいと思います。お願いいたします。

○議長（木村俊広君） 今恐らくはコーディネーターを努めるであろう野口議員から発言ございましたけれども、そういう形で、軽く言えばざつくばらんな感じで、あまり失礼のないように収まっていけばいいのかなと思っているので、そんな感じでやればよいと思っているのだけれども、それでは困るという意見があればそれはそれで伺っておきたいと思いますけれども、どうでしょうか。

○5番（山田 誠君） 今野口さん言ったような格好でいいと思う。やっぱり意見交換だから、商工会の会員の方々がどういう考えを持って、どういうふうな活動をして、どうなっているかということを聞き出す必要がある。ただ、言っている最中に議会としてどうなのだって必ず出てくるから、出てきた場合は後で返答しますでいいと思うのだから。その場で協議されているのではないから、いろんなことを言ったらちょっと変な方向にいく可能性もないわけでないから、その辺だけ気をつけてもらえれば、あとはみんなどういう意見を持っているか聞いたほうが俺はかえっていいと思う。そういうふうなことで、ばらで話したほうがいいのかないかなと思っていますので。

○議長（木村俊広君） ほかにどうですか。そんな感じでざつくばらんに進めていくということよろしいですね。

（「異議なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） それでは、ほかにありませんか。

（「なし」の声多数あり）

○議長（木村俊広君） なければ、以上をもちまして本日の議題の審議は全て終わりました。

本日の全員協議会はこれで終了します。

閉会 午前 9時48分